

# 美術研究

自第百五十二號  
至第百五十五號

昭和二十四年第一號  
昭和二十四年第四號

## 總目次

### 論 說

三月堂執金剛神像

足利氏の肖像に就いて

慶陵の壁畫 上中

法光院不動明王二童子像に就いて

豊臣秀吉畫像と筆者狩野光信に就いて

國立博物館の「西洋美術名作展」に於ける

二三の作品について

ドラクロア覺書

セザンヌに於ける影響について

クルーベール作「ルー川の洞窟」について

グレコの「聖告」について

傳レムブランド作「男の顔の習作」

モネ筆「柳に水」解説

源氏物語繪詞の風俗

——益田本を中心として——

雪舟畫年代考

久野 健 一五二頁

赤松 俊秀 一五三頁

田村 實造 一五五頁

松下 隆章 一五七頁

持丸 一夫 一五九頁

兒島 喜久雄 一六一頁

坂崎 坦 一六七頁

富永 惣一 一六八頁

新 規矩男 一七〇頁

吉川 逸治 一七二頁

嘉門 安雄 一七四頁

鈴木 敬三 一七六頁

熊谷 宣夫 一七八頁

### 研究資料

信貴山と命蓮

法隆寺金堂に用いられた顔料の化學的研究、追捕及び訂正

慶陵壁畫の顔料について

一五三 四七

一五三 五四

一五三 九

### 圖 版

(○印は原色版 ○印はコロタイプ版 \*はアート紙網目版)

#### 繪 畫

\*足利義詮像

京都 寶篋院藏 一五三

\*足利義滿像

同 鹿苑寺藏 一五三

\*足利義持像

同 慈濟院藏 一五三

\*足利義教像

愛知 妙興寺藏 一五三

\*傳足利義政像

京都 眞正極樂寺藏 一五三

◎慶陵中室東壁山水圖 春

新潟 法光院藏 一五三

\*同 南壁同 夏部分

一五三

\*同 西壁同 秋部分

一五三

\*同 北壁同 冬部分

一五三

\*不動明王二童子像及部分

新潟 法光院藏 一五三

* 豐臣秀吉像及部分	某氏藏	一五三	慶陵中室東壁山水見取圖	春	一五七〇
◎モノ筆 柳に水		一五四	同 南壁同	夏	一五七一
* グレコ筆 聖告圖及部分		一五四	同 西壁同	秋	一五七四
* 傳レムブランド筆 老人の顔		一五四	同 北壁同	冬	一五七五
* ドラクロア筆 マリアの教育		一五四	同 西壁同	秋 部分	一五七六
* クールベール筆 ルー川の洞窟		一五四	不動明王二童子像	松樹	一五八四
* セザンヌ筆 讀書の青年 部分		一五四	豐臣秀吉像 花押 原寸	和歌山	一五九五
* 同 レスタツク風景		一五四	桂林漫錄所載 傳光信筆	明王院藏	一五九六
* 同 サン・ヴィクトアール山 部分		一五四	慶陵美門東壁面の人物	織田信長像	一五九二
◎慶陵前室西壁 人物圖		一五五	箭筒		一五九七
* 同 北通廊 東壁 人物圖		一五五	慶陵擴道部東壁の人物		一六〇三
* 同 西壁 人物圖		一五五	同 擴道部東壁面の繪馬 見取圖		一六〇四
* 同 前室東副室 人物圖		一五五	雪舟筆 天橋立圖 部分(智恩寺)		一六八二
* 同 中室西通廊北壁 人物圖		一五五	李韓印記		一六八七
* 同 中室西通廊北壁人物圖及中室東通廊北壁婦人像		一五五	朴衡關防及印記		一六八七
* 雪舟筆 鎮田瀑圖	東京	一五五	雜		
* 同 山水圖及部分	兵庫	一五五	慶雲山の遠望		一六〇〇
* 同 天橋立圖 部分原寸	東京	一五五	慶陵および白塔子附近略測圖		一六〇二
彫刻			陵墓室斷面略圖 同平面略圖		一六〇六
◎執金剛神像	奈良	一五三	慶陵中室內部		一六〇八
* 同	東大寺藏	一五三	慶陵前室東北隅		一六〇三
* 同	同	一五三	同 西北隅		一六〇五

挿圖

繪 畫 (款印及題贊等ヲ含ム)

法隆寺金堂天井板蓮花文様の一部

二三號  
四頁